

東日本大震災

名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごや お知らせ

令和5年7月25日発行 (第144号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX:052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



今年も線状降水帯による大雨の影響で福岡や秋田をはじめ、全国で被害を受けています。皆様のお住まいの地域の防災対策は万全でしょうか。昨年ハザードマップが改定されていますので、今一度、身の回りの安全について考える時間をとっても良いかもしれませんね。また今年の夏も暑くなりそうですので熱中症対策を忘れず、名古屋の猛暑を乗り越えましょう！

お茶っこサロンを開催します♪

今年度1回目の『お茶っこサロン』を開催します！今回は皆さんと一緒にポッチャを楽しもうと思っています。

ポッチャとは、ヨーロッパが発祥の脳性まひや四肢に障害のある方のために考案されたスポーツですが、障害のあるなしに限らず、老若男女すべての人に楽しんでいただけます。

ルールはカーリングに非常に似ていて、赤または青のボールを投げ、「ジャックボール」と呼ばれる白い目標のボールにどれだけ近づけられるかを競う競技です。ルールはとてもシンプルですが、とても頭を使うスポーツです。1984年にパラリンピックの公式種目となっており、全世界で40カ国以上に普及しています。

既にやったことがある方も、初めての方もどなたでも気軽にご参加ください♪皆さんで楽しみましょう！！

ポッチャ交流会の後は、お弁当を用意しますので、皆さんと一緒に召し上がりましょう。

【日時】 8月19日(土) 10:00~14:00

【会場】 名古屋市総合社会福祉会館6階 多目的活動室
(住所：北区清水四丁目17-1 北区役所内)

【アクセス】 地下鉄名城線「黒川」駅1番出口より徒歩約10分

【定員】 25名(先着順) 【締切】 8/10(木)

【内容】 ポッチャ交流会(2時間程度)とお昼ごはん(弁当)

【費用】 無料



被災者支援ボランティアセンターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います。現在参加者がなく一時休止中です。いつでも再開可能ですので、ご興味のある方はぜひご連絡ください！

会場：名古屋市総合社会福祉会館6階 録音編集室
(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ 材料費：1回500円~(実費相当)

◎4月15日(土) 緑区災害ボランティアグループの総会にて

災害ボランティアグループの代表の方にお声がけいただき、Aさんから岩手県での被災体験について30名ほどの参加者に向けて語っていただきました。

◎5月8日(月) 熱田区の高齢者サロンにて

サロン主催者の方にお声がけいただき、Bさんから福島県での被災体験について語っていただきました。質疑応答の時間では参加者の方と活発な意見交換ができました。

◎5月10日(水) 熱田区の高齢者サロンにて

サロン主催者の方にお声がけいただき、Cさんから宮城県での被災体験について20名ほどの参加者へ語っていただきました。

◎6月3日(土) 港区災害ボランティアグループの総会にて

港区の災害ボランティアグループの代表の方にお声がけいただき、Aさんから岩手県での被災体験について30名ほどの参加者へ語っていただきました。語り部活動後には災害ボラの方々との懇親会に参加しました。

今年度も昨年度に続き、たくさんのご依頼をいただいております。

「語り部ボランティアに協力できるよ!」という方からのご連絡お待ちしております!

どうぞよろしくお願いいたします♪